

# 介護保険制度における認定率の推移について (日高町と和歌山県との比較)

和歌山県	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末	令和7年 3月末
認定者数	67,805	67,737	67,172	67,194	66,655
要支援1 (人)	12,298	12,287	12,147	12,052	11,791
要支援2 (人)	9,957	9,692	9,511	9,692	9,811
要介護1 (人)	12,709	12,947	13,000	12,652	12,711
要介護2 (人)	10,175	9,893	9,641	9,762	9,924
要介護3 (人)	8,236	8,405	8,526	8,342	8,134
要介護4 (人)	8,333	8,533	8,572	8,616	8,516
要介護5 (人)	6,097	5,980	5,775	6,078	5,768
認定率(和歌山県) (%)	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9
認定率(全国) (%)	18.7	18.9	19.0	19.4	19.7

日高町	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末	令和7年 3月末
認定者数	512	500	502	494	494
要支援1 (人)	106	104	104	100	82
要支援2 (人)	54	47	65	70	66
要介護1 (人)	106	102	100	95	76
要介護2 (人)	86	79	72	68	83
要介護3 (人)	51	63	62	55	73
要介護4 (人)	50	51	56	57	65
要介護5 (人)	59	54	43	49	49
認定率(日高町) (%)	21.9	21.3	21.5	21.3	21.5
認定率(和歌山県) (%)	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9
認定率(全国) (%)	18.7	18.9	19.0	19.4	19.7

参考 日高町の人口 7,939人  
65歳以上 2,296人  
第1号被保険者数 2,297人  
(令和7年3月末時点)

	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末	令和7年 3月末
認定率 (日高町) (%)	21.9	21.3	21.5	21.3	21.5
認定率 (和歌山県) (%)	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9
認定率 (全国) (%)	18.7	18.9	19.0	19.4	19.7

## ※介護保険における介護認定率を比較して

当町の認定率は横ばいであり、和歌山県と比較すると、令和3年3月末まではほぼ同じ認定率で、令和4年3月末以降少し低い認定率となっておりますが、全国と比較すると高い認定率となっております。また、当町の認定者数は、減少傾向にあります。全国では増加傾向にあり、和歌山県は減少傾向にありましたが令和7年3月末から増加傾向となっております。日高町の認定率の推移は、要介護5はあまり変動がなく、要介護2～4は増加しているものの、要支援1・2、要介護1が減少しました。認定率に関しましては高いから悪いということではなく、介護(予防)サービスを必要としている人の割合が全国よりも高く、その結果として介護保険料に反映されています。  
(介護保険料基準月額：日高町6,100円、和歌山県平均6,539円、全国平均6,225円)

町は、介護予防事業や健康づくり等に力を入れ、町民の皆様が健康で住み慣れた地域で長く暮らせるように努めてまいります。

どうか社会全体で支え合う仕組みと健全に運営するための財源確保にご理解をお願いいたします。

## 発達障害に関する講演会

児童精神科医に聞こう！あらためて知りたい発達障害『発達障害を理解すること』、信州大学医学部精神医学教室・子どものこころの発達医学教室 准教授 篠山大明先生による講演を実施します。

**日時：12月6日(土)** 午後2時30分～午後5時(午後2時より受付開始)

**場所：**ハナヨアリーナ ガーデンホテルアリーナ敷地内

**費用：**無料

**定員：**300名

**対象：**発達障害に関心のある地域のみなさま

**申し込み期限：**定員に達したとき

**申し込み方法：**QRコードよりお申し込みください。

もしくは、ポラリスのHPからお申し込みください。



申し込みフォーム



ポラリスHP

**【お問い合わせ先】** 和歌山県発達障害者支援センターポラリス(TEL：073・413・3200)

# 山百合短歌会詠草

掃除機の音苦手らし我の前  
急ぎて逃げる飼猫のりり  
仲田美智子

炊飯器開けると湯気と光る粒  
仏飯米に九盃盛り上ぐ  
庵戸眞知子

溝に落ちようよう家へ帰りつく  
鏡に映る張りのない顔  
曾根 邦子

ポケットの保冷が強い味方して  
今日も稲刈り親戚集う  
鍵本 和代

神秘的な皆既月食また見たい  
遙か彼方の夢の世界を  
坂本 清子

台風が連れて来たのか秋の風  
稲穂の波が渡って行くよ  
卯 月

行けど人行けど人人万博広し  
今漱石はなにをかいわんや  
山野 菫

ちよちよちよいと直すれば喜ばれ  
ミシン作業はお安い御用  
宮武 厚子

夏休み子らがプールへ行き来せず  
午後なる二時は時間止まりき  
小山 和代

大屋根に数多の人がかじりつき  
皆が主役の影絵となりぬ  
米倉眞佐美

頭垂る稲は黄金こがねに色付いて  
季節は移る あともう少し  
北村 れい

ひ孫ちゃん百面相をしてくれる  
飽きないのよねあなた見ると  
てっちゃん

広告 町収入の一部とするため、有料広告を掲載しています。